

広島市の「子ども条例」ができると
子供達が危ない!!

子供に必要なのは
『**権利ではなくて道徳だ**』!!

子供が権利を振りかざせば、親子関係が崩壊!

大人は子供に強制や規制は禁止

子供の自己決定権に親が従う

子供は大人と対等な存在



子供は子供として完成した一つの人格だから、親の価値観や考え方、生き方を押し付けてはいけません。手伝いを強制したり、早寝早起きなどの生活習慣を躾けたり、食物の好き嫌いを矯正したりすることなども、子供の権利を否定することになります。



子供が自ら選ぶ権利を尊重し、必ず子供の意見を聞かなければなりません。大人や学校が勝手に決めて、子供に押し付けることは、自己決定権の侵害です。政治活動や宗教の選択でも、異性などとの性行為においても子供の決定を尊重しなければなりません。



子供は大人と対等ですから、親は一切の体罰をしてはいけませんし、プライバシーも尊重しなければなりません。日記や携帯電話を勝手に見たり、交友関係も根掘り葉掘り聞いたりしてはいけなくなります。

日本時事評論

編集・発行

(株)日本時事評論社

〒753-0817

山口市吉敷赤田四丁目6番38号

IP電話 050-3532-5152

FAX 083-928-1113

編集部

IP電話 050-3532-5149

FAX 083-922-3167

購読料 年4,800円

郵便振替01590-1-25226

「子供条例」この条例は「ありのままの権利」「意見表明権」「自己決定権」などという分別のつかない子供の欲望に迎合し、道徳教育を覆すような条項が含まれています。判断力が育っていない子供が権利意識を肥大させ、大人や社会に絶えず不満を表明させるような子供条例は不要で危険です。